



ズィーティーエフすいせい

ZTF 彗星が見えました

彗星(ほうき星)の名前は、これまでは発見した人の名前が付けられることが多かったのですが、ZTF 彗星は米国パロマー山天文台で行われている Zwicky Transient Facility^(注) という天体搜索プロジェクトで発見されたのでその頭文字を彗星名にしています。ZTF プロジェクトで見つかった彗星は 2023 年 1 月現在 7 個あります。今、話題になっている、明るくなって来た彗星は 2022 年 3 月 2 日に発見された彗星ですので、正式には C/2022 E3 という符号をつけて、他の ZTF 彗星と区別しています。

さて、明るくなったといっても 5~6 等星の明るさで、しかも彗星の場合は光がぼんやりと広がった姿に見えますので、空の暗い場所でも、肉眼で見つけることは難しいでしょう。

私が 1 月 30 日の明け方に ZTF 彗星を撮影した場所は、山梨県清里高原で標高 1,100m あり、気温は -10 度でした。

この日は明るい月が沈んだ午前 1 時半以降とてもよく晴れ、双眼鏡でも彗星を見ることが出来ました。写真は焦点距離 600mm の望遠鏡で撮影しました。

左上の方に直線的に伸びている尾はガス(気体)が主体のイオンテイル、右側に 120 度扇形に広がっている尾は塵(個体)が主体のダストテイルです。

星座の中を移動していく彗星の様子も撮影しましたので合わせてご覧ください。こちらは 2 時間の彗星の移動を 15 秒に縮めています。 <https://youtu.be/DIWjrLqqLno>

動画の中に沢山流れている線は流星ではなく人工衛星、およびそのデブリ(ごみ)です。宇宙にも随分とごみを増やしてしまいました。 2023 年 1 月 31 日記 (元解説員:石井 馨)



1 月 30 日午前 4 時 37 分の ZTF 彗星



(注)Zwicky Transient Facility: アメリカ・カリフォルニア州のパロマー山天文台で行われている突発天体現象(短時間で明るさが変わるような天体現象)を検出するプロジェクトの名称です。